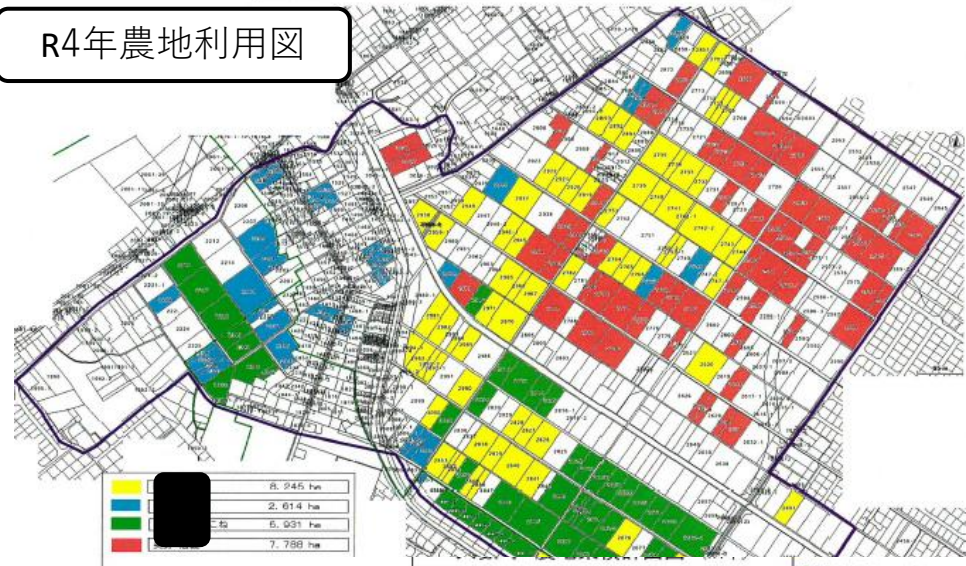


# 担当地域の遊休農地解消のため「農地集積計画図」作成（彦根市農業委員会）

担当地域の「農地集積計画図」作成  
(農業委員・農地利用最適化推進委員)

- 離農する農家が増え（もともと作っていた担い手も徐々に地主に返還）、遊休農地が目立つようになってきて、「何とかしたい」と思った。
- 既存の入作者を含め、地域外の3者を中心経営体としてエリア分けした「農地集積計画図」の作成に向けて活動。
- 農業委員、推進委員で役割分担。農業委員は地権者、推進委員は行政側への対応。
- 地権者へ、筆ごとの耕作希望者と耕作希望者未定を明示して通知（在住者は持参、他在所は郵送）。
- 意向の把握方法は、訪問できるときに聞きに行く、畑、田んぼで見かけたら話をする、在宅と思われる時間帯に訪問…。
- 地権者には「できるだけ地図にそってほしい」と言っている。強制はしない。

R4年農地利用図



農地集積計画図

